

科目名	<b>インターンシップⅡ</b>	科目分類	■専門科目群 (第1グループ) □総合科目群 (第2グループ)
			経済学科 □必修 ■選択
			法律学科 □必修 ■選択
英文表記	<b>Internship II</b>	開講年次	□1年 □2年 ■3年 □4年
ふりがな	むらなかたかし・わたなべたけし	開講期間	□前期 □後期 □通年 ■集中
担当者名	<b>村中孝司(経済)・渡部毅(法律)</b>	修得単位	<b>2単位</b>
授業のテーマ	就業体験を通じて、職業の実際を学ぶ。		
授業概要	本講義は、講義(事前・事後指導)と、就業体験によって構成されている。このうち、就業体験では、実際の現場に出ることになるので、働くということ、および自分の職業適性について直に学び、その理解を深める。また、講義においては、働くにあたって必要なビジネス・マナーなどを学習して、就業体験への心構えをもつとともに、卒業後の将来設計について改めて見つめなおす。		
到達目標	就業体験を通じて、働く意義、および自分の職業適性に関する理解を深める。		
授業時間外の学習	常に社会人としてのマナーを意識して、大学生生活を過ごすこと。新聞やニュースを毎日確認し、社会の動きを把握しておくこと。		
履修条件	就業に対する意識を持つこと。インターンシップⅠを履修していなくても、本科目を履修することができる。ただし、インターンシップⅠおよびⅡを同年度に履修することはできない。		
授業計画			
第1回	事前指導① ガイダンス(インターンシップとは)	第5回	事後指導① 就業体験の振り返り①
第2回	事前指導② インターンシップの心構え	第6回	事後指導② 就業体験の振り返り②
第3回	事前指導③ ビジネス・マナー①	第7回	インターンシップ報告会①
第4回	事前指導④ ビジネス・マナー②	第8回	インターンシップ報告会②
	インターンシップ(40時間)	第9回	定期試験
テキスト	古閑博美編著『インターンシップ—職業教育の理論と実践』学文社(2001年)		
参考文献・資料	折戸晴雄ほか編『インターンシップ入門 就活力・仕事力を身につける』玉川大学出版部(2015年) 渡辺三枝子ほか編『初めてのインターンシップ 仕事について考えはじめたあなたへ』アルテスパブリッシング(2011年)		
成績評価の方法	試験(30%)、実習での成果(40%)、授業中の課題作成・報告会での発表(30%) 上記評価項目を基にして総合的に判断します。 ・出席回数が規定に満たない場合は試験をうけることができません。 ・出席確認時に不在だった場合は原則としてその回は欠席とします。 ・授業中に無許可で退出した場合は欠席とします。 ・授業の理解、および予習復習が充分であるかを確認するため、授業中に小テスト等を行います。 ・レポート課題は授業内又は掲示板で指示します。 <成績評価の基準> ・平成28年度以降入学者 秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下) ・平成27年度以前入学者 優(100~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)		
オフィスアワー	各学科の担当教員に直接尋ねること。		
学生へのメッセージ	就職希望先で就業体験をしましょう!		